



2018年9月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第168号

小松クラブ会長 明るく・楽しく・前向きに  
 主 湘南・沖縄部部長 心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！  
 東日本区理事 為せば、成る  
 題 アジア会長 Action!  
 国際会長 私たちは変えられる

厚木クラブホームページ：  
<http://ys-atsugi.jimdo.com/>



8月例会報告

入会式

小松会長の紹介で鏑木直子(かぶらぎなおこ)さんが厚木ワイズメンズクラブに入会されました。

入会式にはアジア地域の田中博之会長に立会人として来ていただきました。小松会長の式文読み上げと紹介「鏑木さんのご主人とは仕事の関係でお付き合いがありました。ご主人は仕事の都合で今回入会できませんが、奥様にご入会いただきました。鏑木直子さんは声楽を専門としてピアノもひかれます。これからいろんな場面で力を発揮していただけたらと思います」



また、立会人の田中様より「厚木ワイズメンズクラブに入ったと同時に湘南沖縄部の仲間になりましたし東日本区の仲間にもなりました。さらに国際協会の仲間にもなりましたことを深く認識をしていた

だきたいと思います。おめでとうございます」と祝辞を頂きました。

また、ご本人より「東京からこちらに越してきて社会奉仕をしたいと思っていましたが、ワイズメンズに入れていただき、これから頑張っていこうと思いますのでよろしくお願いいたします」とあいさつがありました。全員の拍手で入会を祝いました。

部長公式訪問

佐藤節子でございますよろしくお願いたします。書記と会計と共にお邪魔しております。

「心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！」これは宮内理事の「為せば。成る」を元に考えた方針です。

何よりもコミュニケーションを大切にしたいと思います。YMCAとの協働、またワイズメンズクラブの仲間作りを大切にしたいと思います。フレッシュセミナーや部大会もありますのでご協力をお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。



田中博之アジア地区会長より

太平洋地域では日本が一番メンバーが多く、次が台湾です。他にも色々な国にはワイズがあります。

例会データ	8月	在籍会員	17人
会員	10人	メイキャップ済み	人
ビジター	1人	出席率	59%
ゲスト	1人	ロバ	
合計	12人		7,550円

ラオスやカンボジアにもワイズを作っていくつもりです。わたくしのテーマは「アクション！」です。

2019年7月19日21日仙台でアジア太平洋地域大会が行われます。これに皆さん参加をしてください。既に少し動き始めています。どうぞよろしくお願いたします。

### 仮称「町田広域クラブ」設立準備会報告

2018年8月15日、町田中央公民館にて(仮称)町田地域新クラブ設立第5回準備会が行われました。

厚木クラブからは佐藤部長、小松会長、川口幹事、堀田の4名が出席しました。出席者は22名、内ゲスト5名でした。

今回は、クラブ名称、活動内容、会費などについてディスカッションし、入会予定のゲストを含め色々な案が出された。案として記録し、次回決定する際の資料とした。特に会費についてはファンドを含みもっと深く議論する必要があることを確認しました。

今後の日程

9月19日 会則の検討、入会者の確定

10月17日 総会準備

11月18日 設立総会

設立総会 11月を予定

### 厚木鮎まつり参加報告

8/5 朝6時30分 相模川、中津川、小鮎側の合流地点で8月4日に開催された花火大会の後片付に参加しました。



厚木クラブからは小松会長、川口直前会長、石井副会長、日下部さん、小林(美)さん、堀田の6名の参加でした。朝早くから大勢の参加者が集い、思い思いにゴミ拾いや観客席の片づけをしました。大勢の力を結集し思ったより早めに終了しました。この

ような形での奉仕活動も立派な厚木鮎まつりへの支援だと感じました。

### 部長動向

2018/7/27 沖縄のクラブを除いて最後の訪問となる横浜つづきワイズメン&ウイメンズクラブに入会式の立会人を兼ねて書記、会計とともに公式訪問を行いました。

当日はクラブ新役員就任式、総会のあと杉本千津子さんの入会式が執り行われました。閉会后〜ガブリエル〜で行われた懇親会にも参加させていただきました。



### 福祉の広場 2018 参加報告

2018/08/08 西日本豪雨災害復興支援 第11回「福祉の広場 2018」 “みる” コンサート物語 in あつぎ 於：厚木市文化会館大ホール

『福祉の広場』は、年齢や障がいの垣根を越えて福祉を身近に触れて貰えるような福祉イベントで厚木ワイズメンズクラブもお手伝いしました。

今年度の『福祉の広場』は、「みる」コンサート物語。「影絵」と、ピアノトリオの「生演奏」、そして「語り」を組み合わせた幻想的なコンサートでした。障がいのある方も含めた「バリアフリーコンサート」を実施しました。



## 湘南・沖縄部 部大会について

9月15日は湘南・沖縄部 部大会をレンブラントホテル相模の間で行います。全員で役割分担し、成功に導きましょう

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区



### 湘南・沖縄部 部大会

プログラム

受付: 13:30  
 第一部 式典 14:00 ~ 14:30  
 第二部 講演 14:40 ~ 15:50 佐治晴夫理学博士  
 第三部 懇親会 16:00 ~ 18:00



宇宙に学ぶ人生の歩き方  
 ー宇宙研究前線から人間存在の意味を考えるー

プロフィール:  
 佐治 晴夫 (さじ・はるお)  
 1935年東京生まれ。理学博士(理論物理学)。東京大学物性研究所、松下電器東京研究所、ウィーン大学などを経て、玉川大学、黒川宮城大学教授、前東京理科大学学長、学校法人東京学芸大学理事長などを歴任。(現在、上記各職)。量子論的無からの宇宙創生に関わる「ゆらぎ」の理論研究や、1977年にNASAが行った探査機ボイジャーに、地球人類のタイムカプセルとしてバッハの音楽を搭載することの提案などで知られる。また、科学と芸術との学際的新分野、数理芸術学を提唱。宇宙研究の成果を基にした宗教、芸術などの対話が平和教育のひとつの契機になるという見解のもと、これまでに全国の小中高校・およそ700校で特別授業行脚を行っている。キリスト教、仏教との共通項を数学的見地から読み解く「グライ・フマ法王14世との公開対話」話題になった。現在、大阪音楽大学客員教授、北海道・美瑛(MISORA)天文台台長、日本文藝家協会副会長。

日時:2018年9月15日(土) 14時~  
 場所:レンブラントホテル厚木 相模の間

申し込みは申込用紙にてクラブ単位に8月31日までにお願いいたします。講演のみの受講者も受け付けますが定員100名とします。会費は講演のみ2,000円、懇親会まで参加の場合は6,000円、申込用紙は郵書記 郵便 または部HPより入手可能です。当日は名札ケースをご持参ください。 <https://shonsenokinawa.iimdfree.com/部大会/>

## 幹事より一言

厚木花火大会の会場の清掃作業ご苦労様でした。朝早くからたくさんの方が会場をきれいにしてくださり、感謝です。このような日の当たらない裏方の仕事をしてくださる方がいらっしゃるおかげで、花火大会も盛況に行われているのではないかと思います。ワイズも地域社会のために日の当たる奉仕もいいですが、だれの目にも止まらない地味な奉仕活動でも喜んでやっていきたいものです。

## 8月クラブ活動予定

- 9月 4日 : Y-Y協議会
- 9月 8日 17:00~ : 第2例会
- 9月15日 14:00~ : 部大会
- 9月24日 : 会員スポーツ大会
- 9月26日 18:30~ : 本例会

## 厚木YMCAより

みつかる。  
 つながる。  
 よくなっていく。



7月に西日本を襲った記録的豪雨は、12府県にまたがる被害を生み、多くの命を奪いました。

土砂崩れなど生活道路が通行止めになる地域も多くあり、酷暑のなか、生活の復旧には長期化が見込まれています。

厚木 YMCA 健康教育部では、豪雨災害により多くの仲間が苦しい生活を送っていることを覚え、リーダーとメンバー28名で本厚木駅前において街頭募金を行いました。

厚木の地も暑く、1時間の募金時間で子どもたちの体力が奪われていきましたが、終始子どもたちは大きな声で募金を呼び掛けてくれました。

道行く人たちが笑顔で近づいて下さり、募金をしてくださいました。お金を集めるという気持ちではなく、自分たちもなにかできることをしたいという気持ちを集める努力を子どもたちと共にできたと思っています。

遠い地での遠い人たちではなく、自分の仲間が同じ日本で苦しんでいるということを私たちは毎日忘れず、自分たちができる毎日のかけがえない一日を大切にしながら、仲間を想っていききたいと思います。

厚木 YMCA 専門学校でも同様に、7月の末に本厚木駅前、1週間にわたって毎日街頭募金をおこないました。日本語学科の留学生を含む、すべての学生が1度は街頭に立ち、募金活動に参加しました。

まだまだ多くの方々方が悲しみと困難のなかにおられます。YMCA では、被災地でのボランティアワーク等の支援に留まらず、中長期的な視野に立って人びとの困難に、息長く寄り添います。コミュニティの復興支援を目指し、全国のネットワークや特性を活かした活動を展開していきます。